

# なな

11 月号  
vol. 177

## おとなの 社会科

特編

第4講 歴史 — 津守

「宇宙までひとつとび」  
堺市立ビッグバンにて撮影

津守の歴史は「ものづくりの街」としての歴史である。古代より葦の生い茂る湿地帯だったこの地に津守新田が開かれ、米作が始まったのは江戸時代中期のこと。明治の終わり頃からは急速に都市化が進み、紡績と造船に代表される工業地帯としての道を歩み始めた。

大正から昭和初期にかけて、当時の躍進する大阪経済を支えたのが、1909（明治42）年に操業を開始した大日本紡績の津守工場（①）である。住宅や小学校も備えた国内最大級の紡績工場で、最盛期には4000人以上の工員が働いていた。大正時代に入り、近くに女子工員の寄宿舎が建てられると、工場への通勤経路沿いに商店が集まり発展した。これが後に鶴見橋商店街となる。

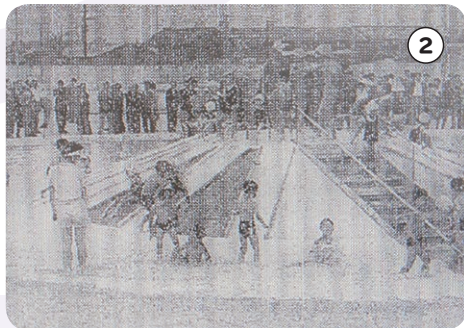
# おとなの社会科

## 第4講 歴史 — 津守

昔、使った教科書をパラパラめくってみると、あの頃には気づけなかった面白さがみえてみた——そんな経験はないだろうか。学校の教科書は昔と同じではない。だから、大人になってからの学び直しも決してムダではないはず。学校に通ってた頃を思い出して、もう一度、目の前に広がる社会を学び直してみませんか。

### 追憶のリバーサイドプール

高度経済成長期真っ只中の1960年代、所得の上昇と自家用車の普及によって全国的なレジャーブームが起きた。大日本紡績改めニチボーは1965（昭和40）年、津守工場の跡地に



1965年6月に行われた開場式の様子



津守工場の内部。女子工員の姿も見える

太平洋戦争時は軍需工場となったために幾度も米軍機の空襲を受け、敷地の大部分が焼失した。戦後は残った設備を利用して鉄工所として稼働したが、それも10年足らずで閉鎖。跡地の一部は大阪市に売却され、下水処理場が建った。

に「ニチボーリバーサイドプール（②）を開設する。25mプール、児童プール、変形大プールの計3面を持ち、収容人数は約6000人。売店や食堂、夜間照明まで完備していた。しかし、開業からわずか3年後の1968（昭和43）年に閉鎖されてしまう。跡地は大阪市の所有となり、現在は西成公園と西成高校の敷地になっている。

残念ながら、ニチボープールに関する記録はほとんど残されていない。何か少しでも手がかりを得ようと、まず向かったのは津守商店街。ここも元々は、紡績工場に勤める労働者たちの通勤経路だった。

当時を知る薬局のご主人にお話を伺う。この地に店を構えたのは終戦間もない1946（昭和21）年、津守商店街では最も古いそう。ニチボープールの写真を見せると、自分が行ったこ

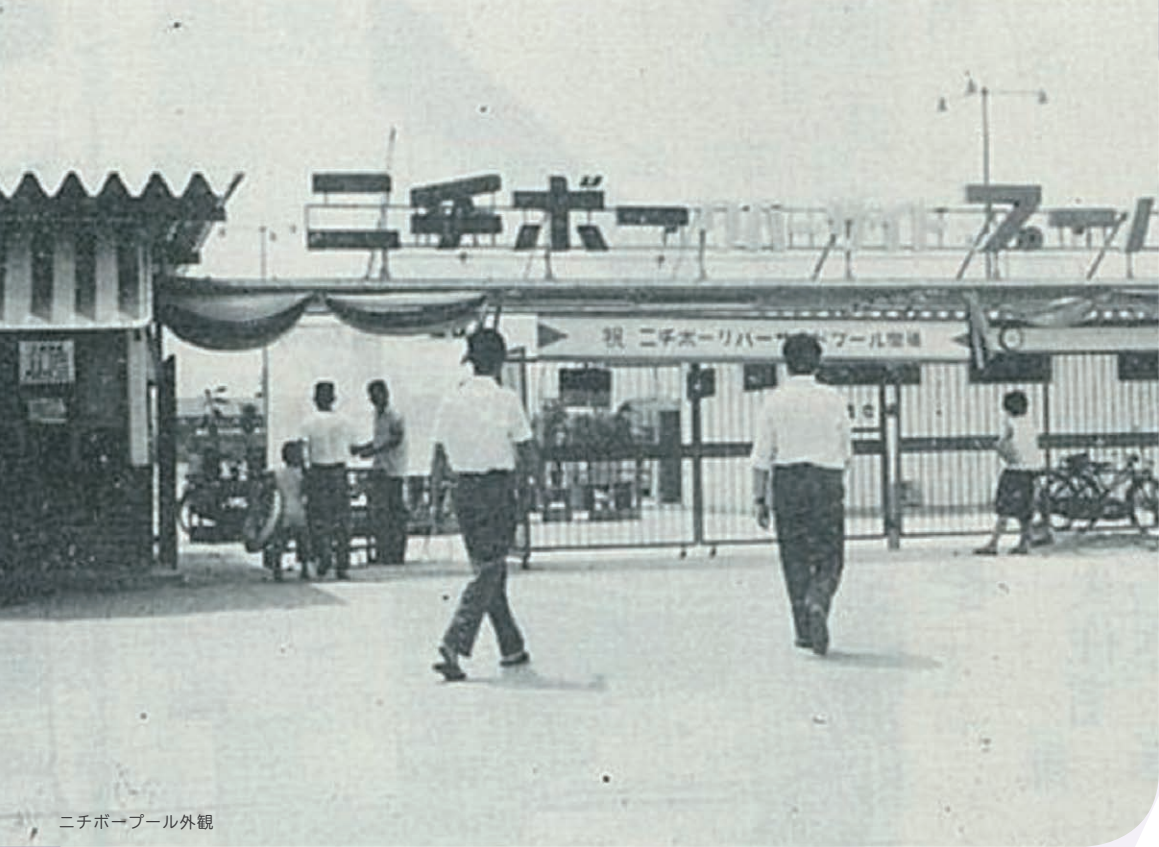
とはないが、高校生だった妹さんがよく遊びに行っていた、と懐かしそうに話してくれた。プールの利用客が買い物に來たり、売店の人が商品を仕入れに來たこともあったという。

「絆創膏とか救急薬とか、何でも買ってくれました。まだ大規模な店が少なかったから、商店街は賑わっていました」。

次に訪れたのは、津守神社の近くにある酒屋さん。この店のご主人も、当時をよく知る一人だ。

「2回ぐらい行ったことあるけどな。今86歳やから、ちょうど30歳の時かな。子どもを連れて行くこともあった。時期が悪かったね。冷夏が続いたからどうしても流行らなかった。お客さんが入ったのは最初の1年ぐらいかな」。

酒屋さんの記憶では、津守にプールができた後も、地元の人



ニチボープール外観



たちは主に浜寺公園プールや扇町の大阪プールを利用していたらしい。浜寺公園プールは、ニチボープールに先立つこと2年、1963(昭和38)年の開業。その規模は東洋一と謳われ、開業当初から多くの人々が押し寄せた。扇町にあった旧・大阪プールは1950(昭和25)年に開業。約2万5000人収容の観客席を備え、水泳の国際大会や数々のスポーツイベントが開催された。ニチボープールはこうしたライバルたちと競わなければならなかったが、酒屋さんが言うように、地元民でさえ浜寺や扇町に流れていくようでは、経営状況は相当に厳しかったのではないか。こうして当時の事情を知ると、たった3年で閉鎖されたことにも納得がいく。

## 市電が走った日々

津守商店街の薬局で聞き取り

通りが絶えなかったぞうだ。

1960年代に入ると自動車の急激な増加で定時運行が確保できなくなり、利用客は減少。それを補うために度重なる運賃の値上げが行われ、さらに乗客は離れていった。大阪湾の海洋汚染で大浜の海水浴場が閉鎖されたことも痛手となり、1968(昭和43)年9月末に全線廃止。ニチボープールの閉鎖が同年10月なので、両者は時を同じくして津守から姿を消したことになる。

停留所があった交差点のすぐ南側に、南海汐見橋線をまたぐ跨線橋(③④)がある。ここが薬局のご主人が言う「真ん中が高くなって」場所だ。かつて三寶線が使っていたものを、廃止後に道路に転用している。現在、これ以外に往時を偲ばせる遺構は残っていない。



鶴見橋跨線橋、半世紀を隔てての定点対比

をしている最中、ご主人からこんな話を聞いた。「昭和40年頃まで、新たにわ筋に大阪市の路面電車が走っていました。道路の真ん中が高くなっているのは、路面電車の立体交差の跡です」。

新たにわ筋と津守商店街が交わる地点に、かつて大阪市電三寶線の「鶴見橋通」停留所があった。三寶線は阪堺電鉄の路線として1927(昭和2)年に開業し、戦時中に大阪市電に併合。芦原橋から津守、住之江公園を

## それぞれの夏

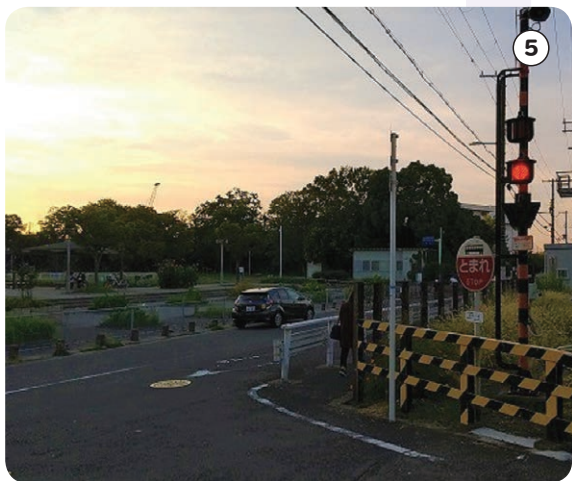
最後に、当時の社会情勢について簡単に触れておきたい。ニチボープールと三寶線が消えた1968(昭和43)年、大阪では2年後に万博を控え、「太陽の塔」が12月に着工。アメリカでは、反戦・反体制を唱える若者たちのヒッピー・ムーヴメントが「サマー・オブ・ラヴ」と呼ばれる社会現象にまでなった。日本でもベトナム戦争への抗議や安保闘争などを通じて学生運動が活発化し、1969(昭和44)年1月には全共闘による東大安田講堂の占拠事件が起こった。ま

た、この年の7月には、アポロ11号が人類初の有人月面着陸を果たしている。

日本でも海の向こうでも、激しくうねる時代の中で、誰もがそれぞれの夏を生きていた。こ

ある日の夕方、ニチボープールの跡地を訪ねてみた。南海汐見橋線の津守駅前、今は西成公園の入口となっている場所が、かつての正面ゲート(⑤)である。園内に入り、雑草が生い茂る砂利道を歩く。9月も終わりに差し掛かり、すっかり日が短くなった。今日の夕焼けは50数年前の残照だろうか。グラウンドにはおらず、猫が数匹、金網をくぐって遊んでいる。この広い公園のどこにも、紡績工場やプールの痕跡はない。時は移ろい、やがて当時の記憶を持つ人もいなくなる。語る人をなくした記憶は、どこへ行くのだろうか。

公園を出て、津守商店街のほうへ引き返す。ちょうど踏切が鳴り始め、遠くから下り列車が生ぬるい風を切って走って来るのが見えた。



ニチボープール正門跡。右手奥は南海津守駅

文責：福井龍磨・若松司



# ナイスの仲間たち

西成の地域課題や社会問題の解決に挑戦してきたナイスは、来年で創業25周年を迎える。この世代交代の転換期に当社は何をめざすべきだろう。現場で各事業を牽引するリーダーたちに問いかけてみる。

薬局事業部長 / ナイス薬局

藤村 英樹さん

VOL.03



病院薬剤師として20年務めた藤村さんは、2002年4月のナイス薬局の開局により「薬局薬剤師」として新たな門出を迎えた。それから19年。制度移行による課題や地域医療への思いを語ってもらった。

Q ナイスとの出会いや事業立ち上げの経緯を教えてください。

A 前職では長らく病院薬剤師を務めてきました。2002年に西成地域の社会福祉法人から「介護施設の入居者の服薬管理をお願いしたい」と声をかけていただいたのがきっかけです。当時は、医薬分業が進む中、地域の「福祉」と「医療」の連携が重要視され、住民に安心をお届けする「街のかかりつけ薬局」が求められていました。そこでナイスがその受け皿となり、ナイス薬局として開局することになりました。新たな挑戦という意味で良い契機になりました。

Q 仕事の内容を教えてください。

A 来店される患者さんへの処方に加え、施設入居や外出が難しい患者さんに薬を届ける業務を「薬剤師訪問」と言い、お届けだけでなく、薬の説明や服薬指導、効果状況の確認などをします。医薬分業の本来意義は、複数の病院に掛かる患者さんが自分で薬を管理するしかなかったのを、薬剤師が寄り添って、薬の飲み合わせによる副作用

の確認や薬の重複を防ぐことにあります。その際、「お薬手帳」はとても役に立ちます。我々にとっても今や唯一の頼りなので、是非ご活用ください。

地域に根付いて仕事をする以上、診療所から病院、家庭への処方など一定数引き受けることになるので、おかげさまで忙しくさせてもらっています。

Q 仕事で大切にしていることは何ですか？

A 「地域の患者さんの健康を守りたい」というのが一番の思い。世間話から患者さんを知ることもあるので、できる限り事務的に



が、経営面・地域貢献面の双方で一層お役に立つことができます。

## 取材を終えて

「薬剤師一筋」でこられた藤村先生の言葉の一つ一つに、課題の切実さを感じたが、逆境に負けない「地域の健康」への闘志も感じた。想いは明白。だからこそ、如何に力タチにするかは闘志を持ってしか成しえないのだと感じた。

文責…安田拓也・福井龍磨

Q 今、感じている課題は何ですか？  
A まず、薬局が急増したことによる人材不足です。一般薬を売っているドラッグストアにも処方数に応じて必ず一人以上の薬剤師が必要です。結果、大型店が大量に薬剤師を雇用することで人材確保が難しくなる状況が続いています。

もう一つは、工場閉鎖等による薬の供給不足です。処方する薬のメーカーが変わる度に説明が必要です。その他、患者さんの感染リスク対策のため、これまでは薬剤師が直接、薬の説明をするのが原則でしたが、薬を配送してからテレビ電話で服薬指導をするなどリモート対応も必要になってきました。現場で大量に使用するゴム手袋が大きく値上がりしたことも課題ですね。

一方で、毎年何十人と来るインフルエンザ

Q 今後の目標は？  
A 認定薬局制度に対応した業務に挑戦したいです。この制度には「地域連携薬局」という考え方があって、退院後の患者さんの服薬管理は薬局が引き継ぐこととなります。その際、病院や他薬局との情報共有等をしてゆくものです。制度が整い点数化されれば、薬の処方以外での利益の向上も望めるので、国で一律決定される薬価の引き下げに対応することもできます。条件のハードルは高いです

Q 認定薬局制度に対応した業務に挑戦したいです。この制度には「地域連携薬局」という考え方があって、退院後の患者さんの服薬管理は薬局が引き継ぐこととなります。その際、病院や他薬局との情報共有等をしてゆくものです。制度が整い点数化されれば、薬の処方以外での利益の向上も望めるので、国で一律決定される薬価の引き下げに対応することもできます。条件のハードルは高いです



ナイス薬局

〒557-0025 大阪市西成区長橋2-6-31  
TEL : 06-4392-0713  
営業時間：月～金 9時～17時15分、土 9時～13時  
定休日：日・祝・年末年始



[谷口円] ビッグバンが宇宙のはじまりというのが現在の通説ですが、「宇宙に始まりはなく無限の過去に常に存在していた」可能性が最近の研究で示唆されたようです。トキメキますね。



[田岡秀朋] ドイツのメルケル首相が政界を引退した。難民受入、コロナ禍で行動制限を要請する演説、67歳で自ら身を引く姿勢。日本に求めるのは、ないものねだりなのか？



[沖田一志] iPhoneを12miniに買い換え。4年半使った初代SEがついに引退した。少し大きくなったけど、片手での操作が難しくなった。もっと小さくて軽いiPhoneが発売されないかなあ。



# 些事争論

些事でも何でも気になったらあれこれ考えてみよう。いいこと思いつくかもしれないし。気づいたら西成にたどり着いていた、或るオタクのもっさり系コラム。

## 『開会式で失われたもの』

おぼえていらっしやるでしょうか、東京オリンピック開会式をめぐるドタバタ劇のことを。とくに深刻だったのは、前評判を得ていた女性演出家の演出案に突如、横槍が入って、案と共に演出家も排除され、きわめて粗末な代案に差し替えられてしまった一幕です。日本の組織運営において、これほどまでにバワハラ・セクハラが跋扈し、有能な人材の開花を妨げている現実を衆目に晒した例は他にないでしょう。

『文春』によると、あるときその女性演出家が各関係者に心情を吐露したそうです。「このやり方を繰り返していいこと怖さを私は訴えていかない」と。本当に日本は終わってしまおうと。不肖ながら筆者もこの心情を共有するものです。やっぱり今の日本社会はどこかおかしい。しがたない義憤ですが、一連の悲喜劇で何が失われたのかを書き留め、心の整理をしたいと思えます。

渦中の女性は振付師・演出家のM I K I K O 先生(44・以下、先生)です。その業績をあげればキリがないので、さしあたってはPerfumeのほぼ全ての振付とライブ、そして前回のリオでの閉会引継ぎ式を演出したことに触れるだけで十分です。つまり、これま



Perfume「ポリゴンウェイブEP」2021年

でに培われてきた経験により、彼女は国立競技場という大きな舞台を演出する技量をすでに備えていたのです。ところがPerfumeとは2006年にメジャーデビューした、近未来テクノポップユニット、デジタルな楽曲でダンスパフォーマンスする3人組女性アイドルです。「チョコレイトディスコ」や「ポリリズム」という曲が有名で、人気の理由の一つが先生の振付によるダンスです。彼女らの振付を起点に先生の演出の妙に迫ってみます。

先生の振付は個性的でクリエイティブです。現在、世界を席巻するK-POPアイドルの、高度なスキルで力強さと性的な魅力を表現する、ある意味でマッチョな振付が観る者を威圧し魅了するのに対して、Perfumeの振付は、性的な魅力を極力抑えながらも、女性の「らし

さ」を損なわずに凛とした佇まいを演出します。「性の区別に属さない女性らしさ」とでも言いたくなるような、威圧というよりも浸透という感じ。「何言ってるのかわからない」と笑われそうですね。でも、形容しがたいこの佇まいが観る者の心を震わせるのです。また、ある古参ファンが彼女らを「過度に啓示的でも性的でもない、女性ならでは」としか言いようがない、現代の女性性を自然に体現できているグループ」と評しています。だとしたら、それは振付や演出を通じて先生に師に導かれてきた結果でもあるはず。

このように先生の振付や演出は演者の魅力をクリエイティブに引き出します。幻の演出案では、話題になった渡辺直美の他にもPerfumeや三浦大知、森山未來らも出演予定だったそうです。先生の演出によるこれらのパフォーマンスを見てみたかった。きっと、現代の日本社会が目指すべき理想の姿をメッセージとして世界の観客に伝えてくれたにちがいない。オリンピック閉会後に行われたPerfumeのライブ「Polygon wave」がそのことを確信させてくれました。

ハンブレイ・T



【安田拓也】楽塾が再開する。皆さんとの久しぶりの再会。その前に出欠確認の電話口の第一声が「まりました〜!」は最高にうれしい。隔週の再開。土曜日の18時からゆ〜とあい1階にて。



【福井龍磨】本誌の取材で夕方の西成公園へ。奥まで歩くと、下水処理場の石堀と、広大な空に出会った。ここが西成で一番、空が広い場所かもしれない。そこで野良猫を眺めているうちに、日が暮れた。



年に1度の運動会! 保護者の皆様にも子ども達の成長を感じていただけただけでしょうか? 本番にむけて何度も練習を重ねてきた子ども達、当日はその成果を存分に披露できたようです!



## たぐの 3くふうたま 豊 間

「日本生命淀屋橋ビル新築工事」まさに大規模工事。大型ゼネコン4社の合同建設。その工事現場の足元「仮囲い」にクジラが泳ぎ、鳥が羽ばたいていた。「108 ART PROJECT」。工事中という都市の余白をアートで元気にしようというもの。今後全国に広がっていくようだ。

僕が目にしたのは工事現場そのもの。果たして本当に「都市の余白」なのか。あの仮囲いの中には数百の職人や現場監督がおり、日々刻々と変化を作り出している。何より、何もなかったその場所に数十年先まで残る構造物がダイナミックに立ち上がる様は、正に異様である。この工事で生まれた多くの仕事に人が集まり、おかげで周りの飲食店は潤い、完成とともに職人たちは去っていく。人の動きにアートを感ずる。(安田拓也)



工事現場の外観



仮囲いに描かれたクジラと鳥

アート

ハナレバナレになった人とまち。くらしの窓から紡ぐヒントを探してみる。



【西原夏美】1年以上はしているFF14。超難易度のコンテンツである絶をいつかは再挑戦したい。クリア後に貰える武器がとにかく欲しい、かっこいい綺麗なんだよなあ…忍者の武器。



【西田吉志】多文化共生を目的とした「多国籍料理教室」をゆ〜とあいで開催。10月は韓国料理、11月はベトナム料理、12月はスリランカ料理。ぜひ他国の文化にふれてみよう。詳しくホームページで。



# 葉っぱの吐見

私は草木が大好きです。とくに観葉植物には心癒されます。私と葉っぱとお喋りを聞いてください。



## 「榊の葉っぱ」の巻

夢がかないますように病気が治りますように試験に合格しますように幸せになりますように今日もたくさんさんの願いが聞こえる。わたしは願いがかなうよう仲間と一緒にやさしく時にははげしくからだを揺らす。夢がかないました元気になりました合格しました幸せになりますそんな声を聞きたい。それがわたしの願いごと。

赤井まゆみ

### 榊のこと

モッコク科サカキ属の常緑小高木。日本では神棚や祭壇に供えるなど神事にも用いられる植物。花言葉は「揺るがない」「神を尊ぶ」。

# 皮算用 胸算用

にしなり隣保館の館長が日々の出来事について胸のうちに皮算用していることを語っていくよ。



(寺本良弘)

# い湯かげん

## 水俣病は終わっていない

映画『MINAMATA』を、ボクは、水俣市の文化会館で観た。①水俣病はチッソという企業と政府、自治体による故意及び不作為の社会犯罪であったこと。②患者さんの告発や社会運動なくして1ミリたりとも進まなかったこと。③チッソがメチル水銀を流し始めた1932年から24年後の1956年5月1日に水俣病が公式確認(それまでは奇病と言われていた)され、メチル水銀排出がほぼ止まったとされるのは、なんとそこから12年後の1968年5月、まさに46年間の犯罪だったこと。そして、④公式確認から65年を経た今も未解決であること。これらがジョニーデップという人気俳優の演技と美しい映像を伴って忠実に再現された点で、秀

逸な映画だと思った。

水俣市と県境で接する水俣病患者多発地域の出水市に、ボクは、1952年に生まれた。だから、子どもの頃からの実体験がいくつもある。小学校のクラスにいた胎児性患者の彼はとても小さかった。ボクの母方にいた胎児性患者の彼女が「座敷牢」に繋がれていたのを見てたまげた記憶もある。亡父はチッソの構内下請けの沖仲仕で、患者さんの座り込みをこぼす抜きする業務にも係ったらしく、そのことで両親が言い争っていたことも記憶している。亡父はチッソで働く「社外工」で、知らずにボクは学校で父の仕事先を「チッソ」と書いて、級友に「社員じゃないはず」と指摘されて、複雑な気持ちになったこ

とも忘れられない。亡父は川本輝夫さん(患者連盟委員長)と同じラインで働いていて、「輝夫は偉い奴だった」と語る一方で、「カネ欲しさのニセ患者もいてる」と吐き捨てた。最近になって、「パチンコに入り浸っているのは、多くが患者だ」など根も葉もない流言は数えきれないぐらい聞いてきた。老境にある父母の間わず語りには「水俣病」「部落」「精神病」「失対」「山の上」が登場し、今でも密かに、それでいて人名帳のように「正確」に伝承されてきたことを感じ取らせた。水俣病は公害問題であるが、差別問題でもあったし、いまも終わっていない。1973年の第一次訴訟は患者家族が全面勝訴し、1995年には見舞金給付で政治決着が企てられた。2004年の関西訴訟では熊本県の責任が認められ、患者申請が急増。2009年に成立した水俣病被害者救済特別措置法が3年で申請を締め切った結果、水俣病の認定患者は2283人、認定棄却は1万7444人、結果待ち1414人、申請総数2万8114人となっている(10月3日付朝日新聞)。いかに長く放置され、

多くの人が患者認定されないまま泣き寝入りさせられ、認定までの壁がいかに高いのか、数字とともに振り返りたいものだ。ボクは、亡父が、時にニセ患者と罵倒しても、「いつ自分が発病するか、子どもらが発病しないか、ずっと不安だった」と最後に咬いたことを思い起こす。チッソ構内の前線にいた亡父が96歳まで生きたことこそ、奇跡に近いものだった。ひょっとすると、その子であるボクに症状が出ていないことも奇跡なのかもしれない。「不安」総数とは部落差別と同じで、カウントされる術こそないが、現代に記憶され続けなければならない。映画の最後には、そう言い聞かせようような絶妙なテロップが流れた。



富田一幸

人間のしあわせ、福祉のあり方、そして新しい社会の結びつきを求めて、これからも「いい湯かげん」のテーマ探しに出かけます。



[若松司] わかってるんだけど、ついコメントが半月遅れになってしまう。じゃ、半月先のことを考えてみると、衆院選挙がちょうど終わった頃。コロナの状況はどうなった？ あとは…



[山村裕太] 斎藤佑樹投手が引退を表明しました。自分と同じ年の有名な選手が引退すると、寂しくなりますね。2006年の甲子園決勝再試合は未だに覚えているな。

地域の縁を心でつなぐ

# 心の時間



の夜を渡す橋とぞ思ひしに、世渡る僧となるぞ悲しき、まことの求道者となり給へ」、つまり「仏道は自利利他の道で、自分の名誉(自利)だけを求める道ではない」と戒めたのです。

よく「人間は生まれながらにして使命を与えられている」と言います。現代でも名誉を求めず、仏道をはじめ「道を究める」ことを自らの「使命」とする人は多くいます。しかし「使命」は必ずしもポジティブなことばかりでなく、「病との闘い」や「貧困との戦い」も「使命」になりえます。

私は「使命」とは与えられた役割を全うするために精一杯に命を使うことと考えます。そしてこれが生きる意味と思うようになりました。

松向寺 通法

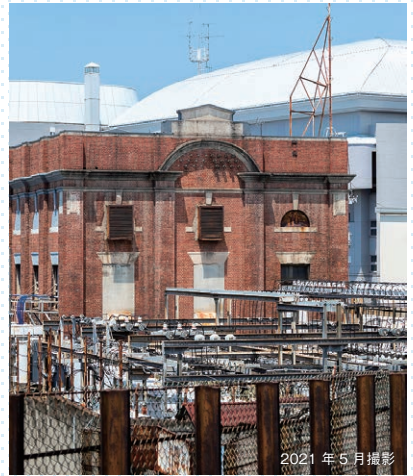
十一月三日は戦前、明治節(明治天皇の誕生日)という祝日でしたが、戦後、文化の日(日本国憲法公布日)に変わり、秋の親授式が行われる日になりました。積み重ねた業績を国家から表彰されることはとても名誉なことです。平安時代、比叡山の源信もまた若くして天皇より褒美を頂く名誉を得、この喜びを母へ知らせたところ、母は「後

## ココドコ

ココはドコ？  
わたしはゆ〜とあい？  
編集部が厳選した  
「にしなり100景」  
大公開！

煉瓦造りのレトロな建物です。なにやら配線のようなものも見えていますね。ココがドコだかわかった人は、ゆ〜とあいの受付まで！正解者にはドリンク無料チケットをプレゼントいたします(先着10名様限り)。回答期限は11月末日、ふるってご回答ください！

【先月号の答え】 花園町駅から大通りを西に歩いて41号線を越えたあたり(旭3丁目3周辺)でした！印象に残る看板ですね。



2021年5月撮影



## ゆ〜とあい

にしなり隣保館

にしなり隣保館「スマイル ゆ〜とあい」は、地域コミュニティ全体が抱える課題の解決をめざす民設民営の福祉施設です。日々悩んでおられる困りごとはありませんか？お悩み解決のためにできることをいっしょに探しましょう。

なび 11月号(vol.177)  
発行日:2021年11月1日(創刊日:2007年1月1日)  
発行:株式会社ナイス  
住所:大阪市西成区長橋 3-6-33  
電話:06-6563-1156  
E-mail:info@nice.ne.jp  
url:http://www.nice.ne.jp/

編集長:若松司  
編集:沖田一志、田岡秀朋、西田吉志、西原夏美、福井龍磨、安田拓也、山村裕太(いろいろお順)  
イラスト:hidarimakい デザイン:谷口円

facebook: <https://www.facebook.com/navi.nishinari/>

facebook

